

警 察 署 協 議 会 議 事 録

協 議 会 名	令和8年第2回宮城県鳴子警察署協議会
開 催 日 時	令和8年7月1日（水）午前10時から 午前11時15分まで
開 催 場 所	宮城県鳴子警察署大会議室
出 席 者 等	1 協議会委員 ・ 出席委員～ 鎌田清志 大崎佳子 高橋俊介 ・ 欠席委員～ 長谷川真那 2 警 察 署 側 署長 次長兼警備課長 会計課長 警務課長 生活安全課課長代理 地域課長兼生活安全課長 交通課長 警備課課長代理
議 事 概 要	1 報告事項 (1) 管内の治安情勢等について（署長） 署長から、令和8年における刑法犯認知・検挙状況、特殊詐欺、SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の認知状況、交通事故発生状況等の管内の治安情勢について説明がなされた。 委 員：署長の説明を聞きまして、令和8年度の検挙率が75％であることは素晴らしいと思うし、また、交通課長が作成した、様々な角度から見た発生状況を表した資料は大変インパクトがあってよろしい。 委 員：署長が説明された、特殊詐欺については最近の手口は特に巧妙だと思う。LINEの友達から入るやり方などもあるし、高年齢の方は騙されやすいのではないかな。ニュースでは犯人が検挙されているような報道ではあるが、鳴子署管内では発生を防ぐようお願いしたい。 最近私が感じるのは、鳴子の街中に外国人の姿がよく見かける。コンビニ店の出入口付近で地べたに座りカップ麺を食べている工事労働者などを見かけることが多く、怖いので注意してよいものか困る。鳴子署で扱う外国人が関係するトラブルは実際あるのか。 署 長：当署管内では特に大きなトラブルはないものの、管内では短期間滞在の観光客が多く、その者らが乗車したレンタカーがパンクしたり軽度の事故を起こすとい

ったことが見られる。その他、管内無人駅では電子マネーが使えないところが多く、無賃乗車と誤解され駅員とトラブルになった事案もあった。

委 員：交通課長が作成した資料については地図やグラフなどが多く使われ、見やすい分かりやすいものであった。今後とも朝、夕方のパトロールを重点的にして頂くよう、お願いしたい。

委 員：署長の説明を聞き、私も最近の特殊詐欺の手口はLINEなどを用いており巧妙化していると肌で感じる。犯罪防止に向けてこれまで通りの警察活動を継続してほしい。

交通課長の資料については非常に分かりやすく作成して頂き感謝する。この資料を見て感じたことがあり特に人身事故について、正面衝突や追突事故が多いと伺ったが、岩出山地区では多いなどといった、地域的な原因はあるのか。

署 長：交通事故は路面形状や速度が関係している。特に岩出山地内では、国道47号などは車両は円滑に流れるが発見が遅れて追突というケース、457号線は曲がりくねっている道路であり、速度超過が原因であるものが多いと言える。

委 員：事故防止を呼びかける看板設置については道路整備を担当する機関に警察から働きかけることは出来るのだろうか

署 長：当署から県や市の道路担当部署に対しては随時連絡をしており、直接、間接的に進めている。

委 員：鳴子、岩出山の事件、交通事故件数についてはダントツに岩出山が多い。おそらく岩出山交番の処理件数が多いと思われるが、仕事の役割分担はどうなっているのか。岩出山交番員の負担が多いのではないのか。

署 長：鳴子と岩出山の人口比は1対2の割合であり、確かに岩出山の案件は多い。しかし当署には長年培ってきた経験があり、駐在所を適地に配置し、岩出山管内でバランス良く分担し事件事故に対応している。

委 員：警察官は仕事が忙しく疲労が激しいと思う。何とか休暇が取れるよう、福利厚生をしっかりと欲しい。署長と次長に特にお願いしたい。

署 長：承知した。ご配慮に感謝する。

2 速度取締り指針について

交通課長から鳴子警察署における速度取締り指針について説明がなされた。

委 員：分かりやすいグラフを用いた資料を作成して頂き感

	謝する。これを見ると人身事故は47号線が多いことがわかる。速度違反以外の取締りもお願いしたい。特に上鳴子の農民の家前の横断歩道は一時停止する車が少ないように思われるし、「あそこは車止まらないよ」という地元の声も高いし要注意箇所だと思う。 委員：資料はよくまとまって良いと思う。速度違反以外で思いつくのは、鬼首地区では追い越し禁止なのに追い越す車両が多い。重点的に取り締まることは出来ないのか。 交通課長：パトカーでの警戒警ら、定点監視など時期を見て実施して行きたい。 委員：鳴子署管内は観光地でもあり、他の地区からおいでになる方も多いので、適切な時間帯、季節を考慮して取締りを行って欲しい。これまで通りパトロールは継続していただきたい。 3 意見・要望 前回の大崎委員の要望により、署長が作成したクマ目撃情報マップ等を用いて、クマ出没件数や県、大崎市、警察の取組み、宮城県警察セキュリティーメールの利用法を説明。 その他、資料を用いて特殊詐欺対策アプリの推進、宮城県警察官の募集についても説明した。 以上の説明に対しての委員からの質疑は無かった。
備 考	